

<p>【活動名】 水と緑の美化プロジェクト</p>
<p>【団体名】 東朽網校区まちづくり協議会</p>
<p>【団体概要】</p> <p>① 設 立 目 的:地域共通の課題解決に努め、ふれあいのある心豊かな地域社会 づくりを行う</p> <p>② 設立年月日:平成13年3月</p> <p>③ 会 員 数:1,200人</p>
<p>【活動実績】 曾根干潟野鳥と水辺の希少生物観察会と海岸清掃(春、秋)、カブトガニ産卵観察会と干潟の清掃、朽網川河口(朽網海岸)の漂着海藻類、漂着ゴミの除去活動、朽網川および河口の清掃活動</p>
<p>【活動内容】</p> <p>① 活動目的 山から海へとつながる水環境を守り、次世代へつなぐことの大切さを共感できる「環境意識の高いひとづくり」</p> <p>② 活動内容</p> <p>◆カブトガニ産卵観察会と干潟の清掃 令和3年7月25日 曾根干潟 65名 曾根干潟の砂浜付近で産卵するつがいのカブトガニを観察するため、子どもから高齢者までたくさんの方が参加されたが、確認することはできなかった。日本カブトガニを守る会の方々や南曾根中学校の生徒から、カブトガニの生態やその保護活動についてお話をいただいた。その後、参加者全員で、来年はカブトガニが産卵に来てくれることを願いながら干潟の清掃を行った。</p> <p>◆朽網川および河口の清掃活動 令和3年11月28日 朽網川およびその河口と曾根干潟 47名 朽網川と河口・曾根干潟の2班に分かれ、清掃活動を行った。川の両岸に茂った葦の中に大量のゴミ(大型ゴミを含む)が投棄されていた。</p> <p>③ 活動成果 新型コロナ感染拡大防止のため、少人数での活動しかできなかったが、校区の方や中学生、TOTOアクアテクノ(株)の方々にも参加していただいた。希少な生物の宝庫である曾根干潟を大切に守り続けていく必要があるという気持ちを再確認できた。</p>
<p>【今後の活動予定・団体のPR】 あらゆる年代が参加して、世代間交流もできる地域の環境美化活動として、定着してきているので今後も継続していきたい。</p>
<p>【連絡先・ホームページアドレス・SNS】 〒800-0231 北九州市小倉南区大字朽網1215-1 TEL 093-475-8861(東朽網市民センター内)</p>

